

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除所長

平成15年度病害虫発生予察注意報第5号について
平成15年度病害虫発生予察注意報5号を発表したので送付します。

平成15年度病害虫発生予察注意報第5号

平成16年1月29日
宮崎県

病害虫名 うどんこ病

作物名 キュウリ・ピーマン

1. 発生地域 県内全域

2. 発生程度 多

3. 発生状況と発令の根拠

1) 1月中旬の巡回調査におけるうどんこ病の発生は、キュウリでは発生面積率70.6%（平年値41.2%）、発病葉率12.8%（平年値4.9%）（図1, 2）、ピーマンでは発生面積率90.9%（平年値46.4%）、発病葉率9.9%（平年値4.6%）（図3, 4）であり、平年よりも多い発生である。また、先月の同時期よりも増加している。

4. 防除対策

- 1) うどんこ病菌の侵入及び発病の最適温度はキュウリでは28℃前後、ピーマンでは25℃前後で乾燥した条件が発病に適するため、ハウス内を乾燥させ過ぎないように管理する。
- 2) 病勢が進行すると防除困難となるため、早期発見・早期防除に努める。
- 3) 上位葉への進展が見られるなど病徴の激しいほ場においては、1回散布では防除効果が現れにくいことがあるので、1週間間隔で2回以上の防除を検討する。この時期は枝葉が混み合っているので、薬液がまんべんなく付着するように散布する。
- 4) 薬剤耐性菌を生じる恐れがあるので、同一系統薬剤の連用は避ける。キュウリのうどんこ菌に関しては、一部薬剤に耐性菌が生じている可能性があるため、使用薬剤については、事前に最寄りの農業改良普及センターまたは病害虫防除所に問い合わせる。
- 5) 薬剤防除については、使用基準を守り、危被害防止に努める。

<連絡先>

宮崎県病害虫防除所

TEL 0985-73-6670 FAX 0985-73-7499

e-mail miyabou@blue.ocn.ne.jp



